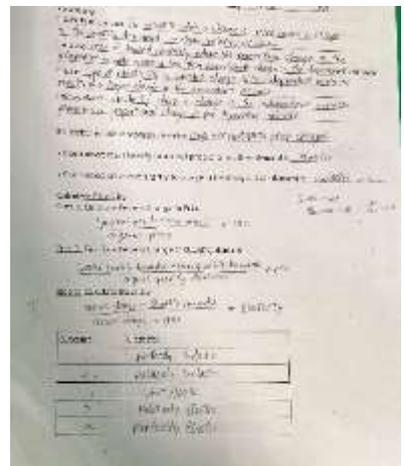
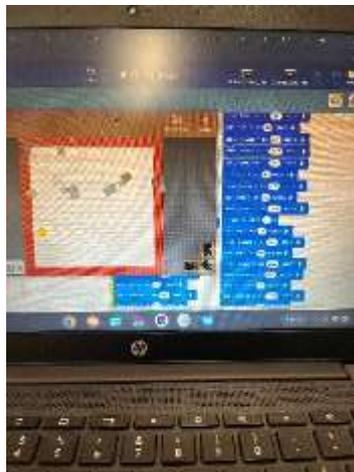
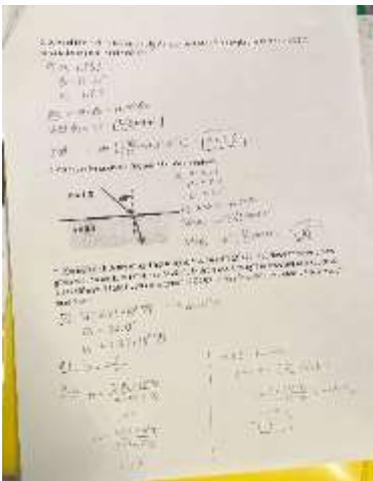


留学だより vol.6

皆さん、こんにちは。ミシガン州に留学している15期の津田です。あっという間に2月も終わろうとしています。今回は学校のことなどを書いていこうと思います。楽しんで読んでいただけたら嬉しいです。

2学期スタート

私の学校は2学期制で1月の終わりから2学期が始まりました。といっても履修している科目は同じなのであまり変わりはありません。変わったことと言えばテストが終わったこと、毎日あった25分の自習時間(HRのようなもの)がなくなり、各授業が5分ずつのびたことくらいです。テストは Hospitality のクラス以外はペーパーテストでした。頑張りました。学期終わりは大きなプロジェクトがある科目もありました。Hospitality では決められた材料でグループごとに料理を作り、複数の先生の審査の結果でテストの成績が決まるというものでした。楽しかったです。ちなみに私のグループの結果は4位中3位でした。見えるかどうかはわかりませんが最近のワークシートやパソコンでの課題の写真を載せておきます。



ダンスチーム！

早くも冬シーズンのスポーツが終わろうとしています。先日、最後のバスケットボールのホームゲームがあり、ダンスチームとしての最後のパフォーマンスを終えました。終わってしまったのは本当に悲しいのですが、アメリカでもダンスを踊ることができた喜び、なによりも優しいチームメンバーやコーチに恵まれて感謝でいっぱいです。



Snowcoming

行事週間のようなもので、9月にあった Homecoming の冬版です。月曜から金曜はテーマに沿った服を着て、金曜日の夜にはバスケットボールのホームゲーム、土曜日には学校でダンスパーティーがありました。Homecoming に比べるとダンスパーティーに来る人の人数はだいぶ少ないのですが9月に比べて、友達が増えたことを実感したパーティーでした。ちなみに、一週間のテーマは America Monday, Dynamic duo, Anything but a backpack, Seasons, Blue and White (学校カラー)でした。

SNOW

やはり寒いです。今まで大雪が降るところに住んだことがなかったので慣れてきた今も雪を見るとテンションが上がります。ちなみに、大半の友達と大人はテンションがさがります(笑)。そして2月の始めに念願の tubing に行きました。寒すぎて顔の感覚がなくなりましたが、本当に楽しかったです。2月の終わりにも関わらず今もまだ雪が積もっています。



学校 100 日目！

2月13日は私がこの学校に来てから100日目でした。ホストシスター、ホストブラザー達の小学校では100日パーティーがあったそうです。下の写真は「ケープになにか好きなものを100個つけてくる」、というホストブラザーたちの100日パーティーのために作ったものです。手伝わせてもらいました。“eye survived 100 days of school” “100 days and still poppin’”と書いてあります。クスッと笑える感じが何だかいいですね。かわいらしいです。



TEXT MESSAGING

友達とテキストで会話している中で自然と省略形を使って会話をしているときになんだか嬉しくなります。よく使うものやこちらに来てから初めて知った省略形、その意味を紹介したいと思います。ちなみに、友達とは snapchat というアプリを使うことが多いです。

fr : for real 「ほんとに！」という同意や強調したいときに使います。

prolly : probably 「たぶん」

lol / lmao : laugh out loud/laughing my ass off どちらも「笑笑」という感じで文末に付けたり単体で使ったりします。

idk : I don't know 「知らない」、「わからない」という意味で、かなり省略されるのでよく使います。

bc / cuz : because/cause 「~だから、」と文章をつなぐときなどに使います。

tho : though 「~けどどね、」というふうに文末に付けます。

btw : by the way 「ちなみに、」「そういえば、」など話題を変えるときに使います。

tbh : to be honest 「正直に言うと」「正直」という意味です。意見をいうときに文頭に付けたりしますが口癖のように言う人もいます。

asap : as soon as possible 「できる限りはやく」という意味で、この宿題いつまでだっけ？の返信や「すぐ行くね」などの会話で使います。

ty : thank you 「ありがとう」

wth : what the hell/heck 日本語の「マジ!？」に近い気がします。驚いたときや、「何それ!？」というときに使います。

yolo : you only live once 「人生一度きり、」という意味です。会話で使うことはあまりありませんが SNS の投稿で使う人をたまに見かけます。

2月は本当にあっという間に過ぎてしまいました。残りの期間を数えて焦りを覚えながらも今はとにかく今この瞬間を充実させようと思っています。この前のオンライン中間報告会(グローバルカフェ)で、「下級生に留学をおすすめしますか。」という質問がありました。そのときは明確な回答が思いつかなかったのですが、グローバルカフェが終わったあと少し考えてみました。私は今のところ留学してよかったと思っています。第一言語ではない言語で24時間生活して、大変なことももちろんあるけれど、大切だと思える友達やホストファミリーができたこと、いろいろな人に出会って自分について考える機会が増えたこと、日本にはない文化や価値観に出会えたこと、生活の中の出来事ひとつひとつが留学したからこそできる貴重な経験です。小石川に戻ってからの生活に全く不安がないという嘘になりますが、留学させてもらえたことに感謝しながら、残りの留學生活を過ごしていきたいと思っています。

最後まで読んでくださりありがとうございます。次回は3月にある私のホストファミリーにとっての大きなイベントについて書いていこうと思います。お楽しみに！